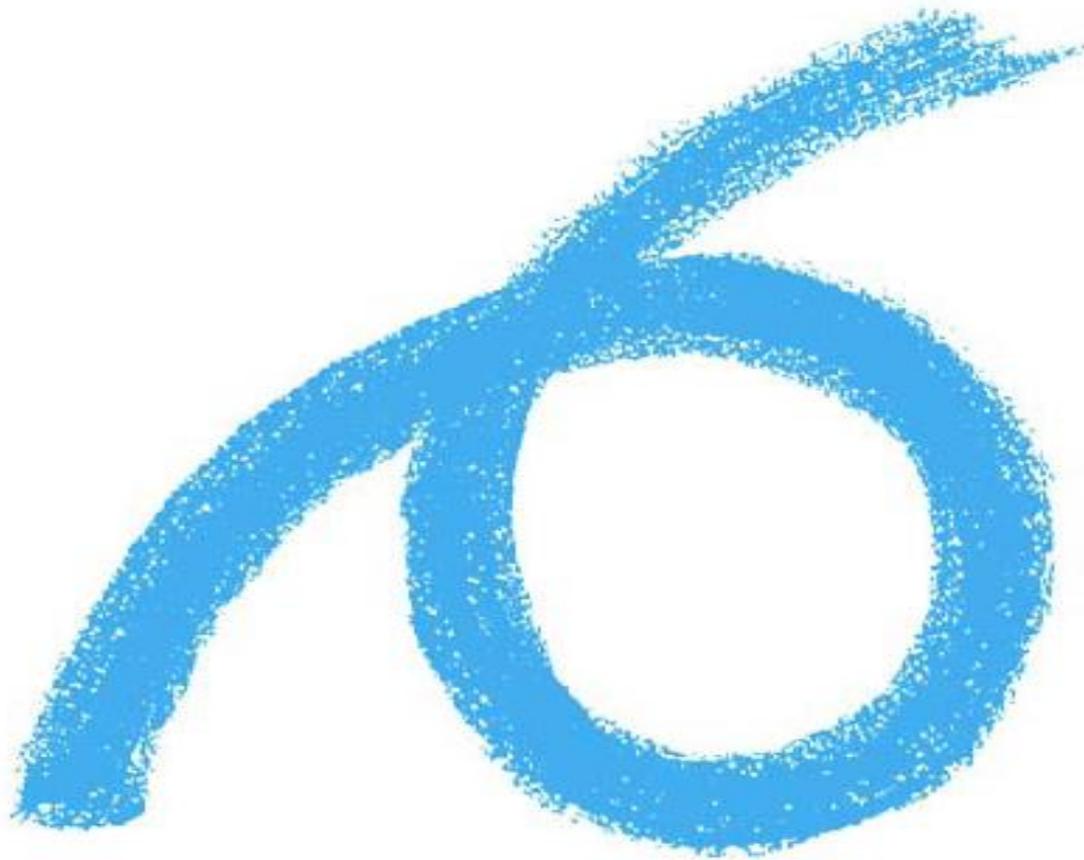


平成30年3月期第2四半期 決算概要

～お客様への本業支援の実践で、地域経済の活性化を目指して～



株式会社 東和銀行

平成30年3月期 第2四半期 決算概要

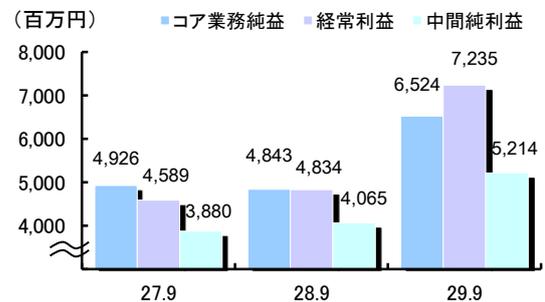
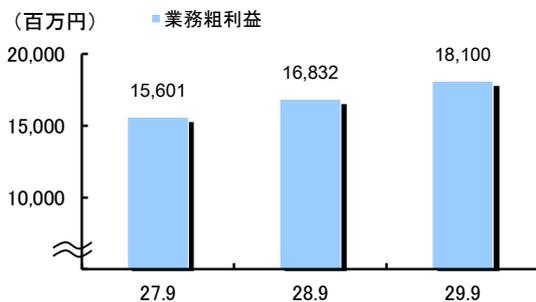
1. 損益の状況

平成30年度3月期第2四半期における損益状況は、本業の収益力を示すコア業務純益が65億24百万円、経常利益は72億35百万円、中間純利益は52億14百万円となりました。

《単体》

(単位:百万円、%)

	28年3月期 第2四半期	29年3月期 第2四半期	30年3月期	
			第2四半期	前年同期比
業務粗利益	15,601	16,832	18,100	+ 1,268
資金利益	14,661	14,365	13,411	▲ 953
役務取引等利益	862	847	681	▲ 166
その他業務利益	76	1,619	4,007	+ 2,388
経費(除く臨時処理分)(▲)	10,644	10,844	10,857	+ 13
OHR(業務粗利益経費率)	68.22	64.42	59.98	▲ 4.44
うち人件費(▲)	6,306	6,305	6,319	+ 13
うち物件費(▲)	3,579	3,638	3,659	+ 21
コア業務純益	4,926	4,843	6,524	+ 1,681
一般貸倒引当金繰入額(▲)	▲ 98	339	—	▲ 339
業務純益	5,055	5,648	7,242	+ 1,594
臨時損益	▲ 465	▲ 813	▲ 6	+ 806
うち不良債権処理額(▲)	766	1,444	943	▲ 500
うち償却債権取立益	153	565	307	▲ 258
うち株式等関係損益	32	7	▲ 0	▲ 7
経常利益	4,589	4,834	7,235	+ 2,401
特別損益	▲ 4	2	▲ 30	▲ 33
法人税等合計(▲)	704	771	1,990	+ 1,218
中間純利益	3,880	4,065	5,214	+ 1,149



2. 主要勘定の状況

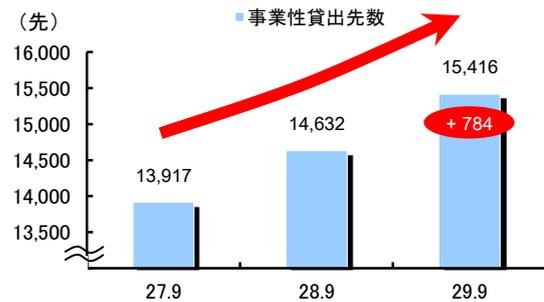
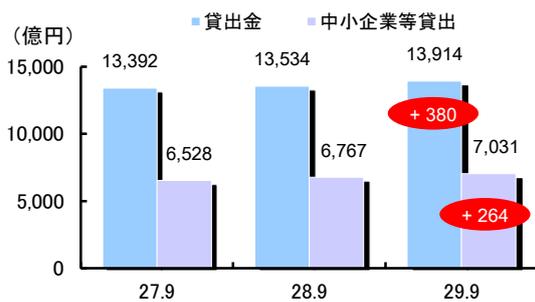
(1) 貸出金

貸出金は、地域中小企業等への円滑な資金供給に努めた結果、期末残高は前年同期比380億円増加の1兆3,914億円となりました。
 地域中小企業等への円滑な資金供給に努めた結果、中小企業貸出は順調に推移し、期末残高は前年同期比264億円増加の7,031億円となりました。
 また、事業性貸出先数は、前年同期比784先増加の15,416先となりました。

《単体》

(単位: 億円、先)

	27年 9月末	28年 9月末	29年 9月末	前年同期比
貸出金(末残)	13,392	13,534	13,914	+ 380
うち中小企業等貸出	6,528	6,767	7,031	+ 264
事業性貸出先数	13,917	14,632	15,416	+ 784



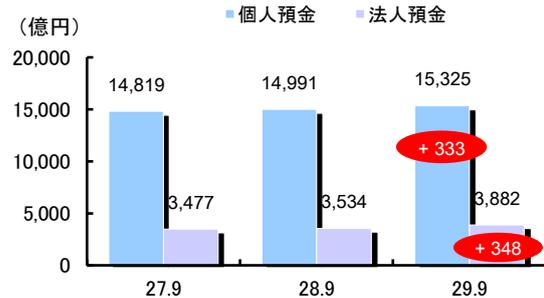
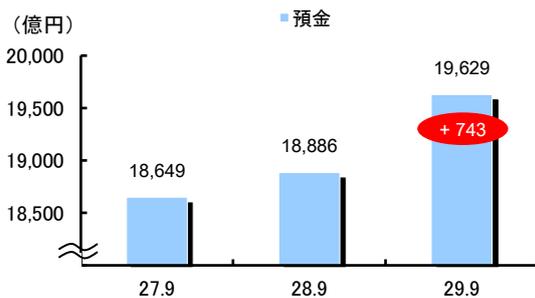
(2) 預金

預金は、個人・法人ともに順調に増加し、期末残高は前年同期比743億円増加の1兆9,629億円となりました。

《単体》

(単位: 億円)

	27年 9月末	28年 9月末	29年 9月末	前年同期比
預金(末残)	18,649	18,886	19,629	+ 743
うち個人	14,819	14,991	15,325	+ 333
うち法人	3,477	3,534	3,882	+ 348



(3) 預り資産

投資信託は、お客様のニーズにあった商品の提供により販売額は180億円、純資産残高は771億円となりました。
年金保険等の販売額は19億円、残高は803億円となり、また、国債等公共債の販売額は1億円、残高

《単体》

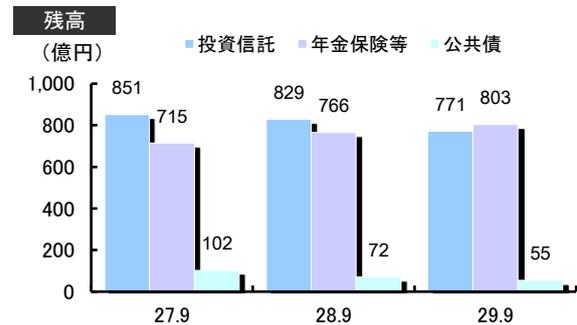
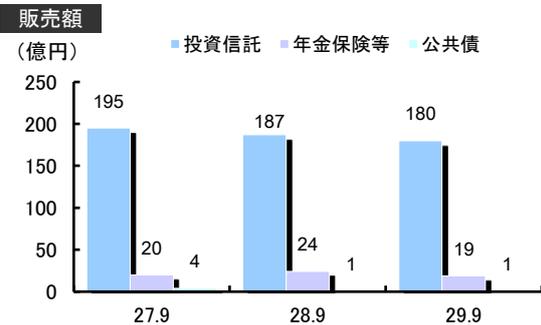
(単位:億円)

		28年3月期 第2四半期	29年3月期 第2四半期	30年3月期 第2四半期	前年同期比
販売額	投資信託	195	187	180	▲ 7
	年金保険等	20	24	19	▲ 5
	公共債	4	1	1	0

《単体》

(単位:億円)

		27年 9月末	28年 9月末	29年 9月末	前年同期比
残高	投資信託	851	829	771	▲ 57
	年金保険等	715	766	803	+ 37
	公共債	102	72	55	▲ 17



(4) 有価証券

有価証券は、継続的な運用見直しを行った結果、期末残高は前年同期比72億円増加の6,085億円となりました。

《単体》

(単位:億円)

		27年 9月末	28年 9月末	29年 9月末	前年同期比
有価証券残高		5,405	6,012	6,085	+ 72
国債		1,693	1,583	1,281	▲ 301
地方債		997	1,333	1,337	+ 3
社債		1,211	1,380	1,662	+ 282
株式		183	152	194	+ 42
その他		1,319	1,562	1,608	+ 46



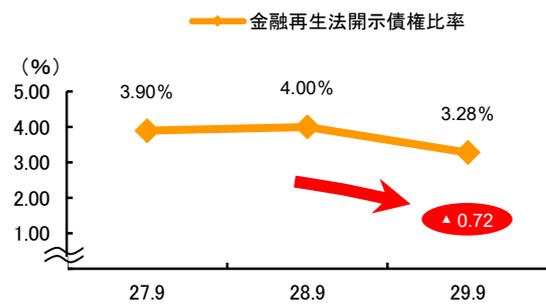
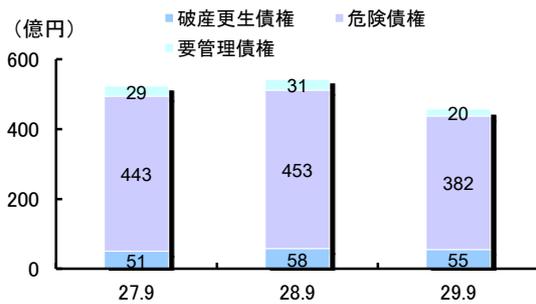
3. 不良債権の状況

金融再生法開示債権比率は、前年同期比0.72ポイント低下し、3.28%となりました。

《単体》

(単位:億円、%)

	27年 9月末	28年 9月末	29年 9月末	前年同期比
破産更生債権	51	58	55	▲ 3
危険債権	443	453	382	▲ 70
要管理債権	29	31	20	▲ 10
小計(A)	525	543	458	▲ 84
正常債権	12,916	13,038	13,516	+ 477
合計(B)	13,441	13,582	13,975	+ 393
金融再生法開示債権比率(A/B)	3.90	4.00	3.28	▲ 0.72



4. 自己資本比率

自己資本比率は、11.33%（バーゼルⅢ国内基準）となりました。

《単体》

(単位:%)

	27年 9月末	28年 9月末	29年 9月末	前年同期比
自己資本比率	11.05	11.17	11.33	+ 0.16

